

### ナショナルトレーニングセンターの拡充整備

( 前年度 予算額 : 3,647百万円 )  
2019年度 予定額 : 2,541百万円

#### 【概要】

【2018年度第2次補正予定額 : 6,043百万円】

トップアスリートが、同一の活動拠点で集中的・継続的にトレーニング・強化活動を行うため、パラリンピック競技の使用を想定したナショナルトレーニングセンター（N T C）を整備し、オリンピック競技とパラリンピック競技の共同利用化を図る。

◆2020年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針（2015年11月27日 閣議決定）

#### ④メダル獲得へ向けた競技力の強化

公益財団法人日本オリンピック委員会及び公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会の設定したメダル獲得目標を踏まえつつ、日本人アスリートが、大会において最高のパフォーマンスを発揮し、過去最高の金メダル数を獲得するなど優秀な成績を収めることができるよう、トップアスリート及び次世代アスリートの育成・支援のための戦略的な選手強化、競技役員など国際的に活躍できる人材の育成、スポーツ医・科学、情報分野の多方面からの専門的かつ高度な支援体制の構築に努めるとともに、**オリンピック競技とパラリンピック競技の一体的な拠点構築を進める**。特に、パラリンピック競技については、基盤の強化をはじめ、大会の成功に向けた重層的な支援を講ずる。

#### ◆整備の概要

➢ 建設地：東京都北区西が丘（ハイパフォーマンスセンター隣接地）

➢ 施設概要

階数	建築面積	延床面積	建物高さ
地下1階、地上6階	10,187㎡	29,991㎡	30.4m

施設	規格等
共用体育館	(1)42m×23m 弾性床材
【オリンピック競技】	(2)42m×23m フローリング
バスケットボール、バレーボール、バドミントン、テコンドー	(3)～(4)44m×24m フローリング
【パラリンピック競技】	
車椅子バスケットボール、シットイングバレーボール、バドミントン、テコンドー、ボッチャ、ゴールボール、パワーリフティング、ウィルチェアーラグビー	※(3)(4)については間仕切りを収納し88m×44mの大空間として利用可能
水泳（競泳）トレーニング施設	50m×10レーン 水深3m
卓球トレーニング施設	コート数：24～28面
射撃トレーニング施設	50m（25m）：15射座 10m：25射座
フェンシングトレーニング施設	30ピスト（ファイナル対応3）
アーチェリートレーニング施設	12標的
宿泊施設	ツイン32、コネクティング12、シングル34、和室4
食堂	座席数約90席程度（車椅子対応含む）

#### ◆整備年次計画



#### ◆拡充施設の完成イメージ図

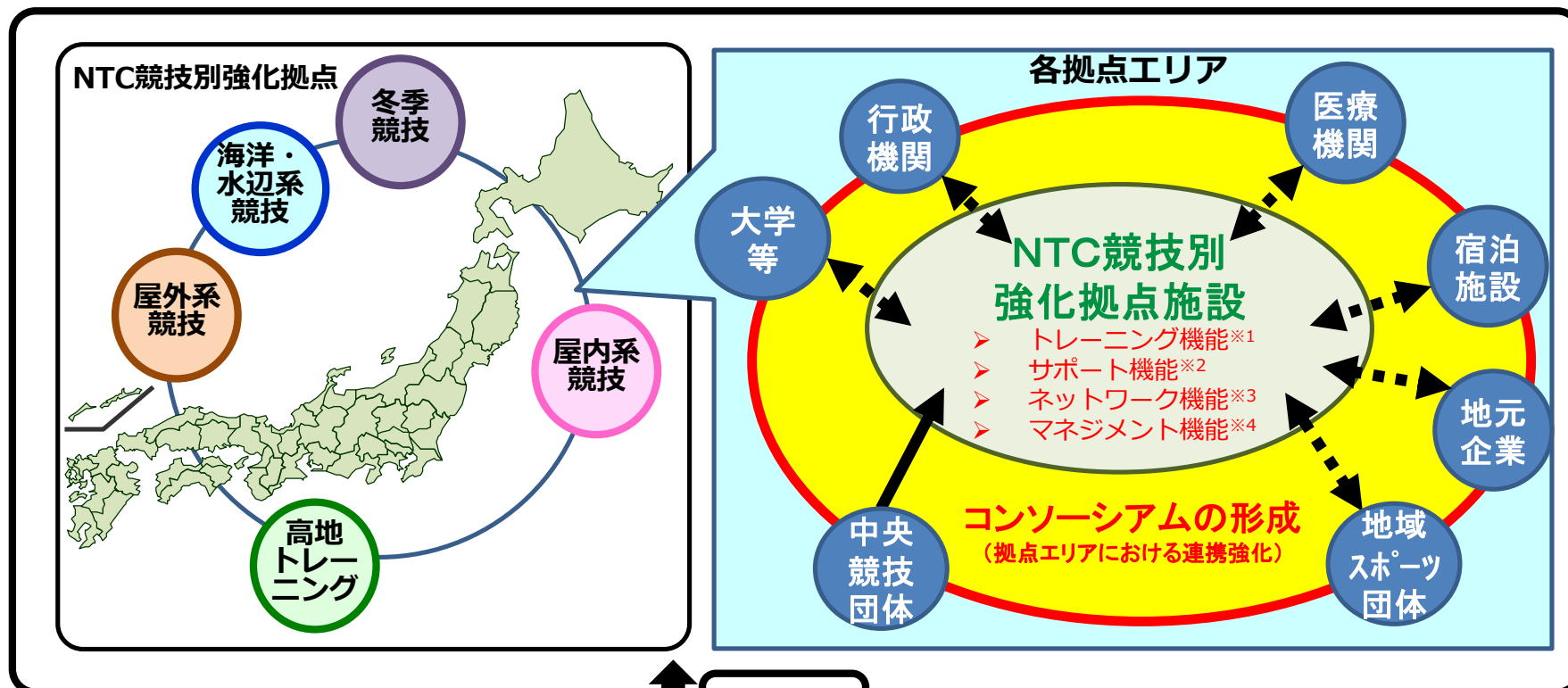


# ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点機能強化事業

(前年度予算額: 912百万円)  
2019年度予定額: 962百万円

## <NTC競技別強化拠点>

- ハイパフォーマンスセンター（HPC）では競技トレーニングが困難なオリンピック・パラリンピック競技等について、文部科学省が既存のスポーツ施設を競技別のNTCに指定。
- 指定施設においては、NTCとしての環境を整備するため、HPC及び拠点近隣の関係機関・施設との連携・ネットワークの構築等により、トレーニング機能、医・科学サポート機能、マネジメント機能の強化等を図る。



連携

## ハイパフォーマンスセンター（JISS・NTC中核拠点施設）

- ハイパフォーマンススポーツに関する医・科学研究及び活用（支援）
- アスリートデータベースの構築・共有 等

- ※1 施設の優先・専有利用、競技環境の整備、トレーニング機器の導入等
- ※2 医師、トレーナー、管理栄養士、分析スタッフ等の配置等
- ※3 各種データのHPC等との共有
- ※4 拠点エリアマネジャー（仮称）の配置によるHPC及び連携機関・施設と連携した競技別NTCの機能強化

◆2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等における日本代表選手のメダル獲得に向けて、各競技団体が行う日常的・継続的な強化活動及び2020年東京大会等で活躍が期待される次世代アスリートの発掘・育成などの戦略的な強化について、オリンピック競技とパラリンピック競技の一体的な支援を実施する。

【2020年東京大会に向けたJOCの目標】

➢ 金メダル獲得数30個

【2020年東京大会に向けたJPCの目標】

➢ 金メダルランキング7位以内



Photo by AFLO SPORT (JOC提供)

## 戦略的強化

2020年東京大会等で活躍が期待される次世代アスリートの発掘・育成の支援や、ハイパフォーマンスに関する取組全般を統括する人材等の育成を支援するなど戦略的な支援を実施。

### ◆次世代トップアスリートの育成・強化

- ・ 有望アスリート海外強化支援
- ・ 次世代ターゲットスポーツの育成支援
- ・ 女性アスリートの強化支援
- ・ アスリートパスウェイの戦略的支援

### ◆競技力強化を支える人材育成とネットワーク構築

- ・ ハイパフォーマンス統括人材の育成支援
- ・ ハイパフォーマンスセンターネットワークの構築

### ◆強化戦略プランの実効化支援

- ・ オリンピック・パラリンピック競技の統合強化支援

2020年東京大会等  
メダル獲得



Photo by 有限会社エックスワン (JPC提供)

Action

Check

Do

Plan

強化戦略プラン

競技団体

### ◆国内外強化合宿

### ◆チーム派遣・招待



Photo by 有限会社エックスワン (JPC提供)

### ◆コーチ等の設置等



Photo by JOC (JOC提供)

2020年東京大会、2022年北京大会等に向けて、各競技団体が日常的・継続的に行う強化活動を支援。

## 基盤的強化